

第 21 回金属の関与する生体関連反応 シンポジウムのご案内

2011 年 2 月 1 日

まだ冬の寒さが続く今日この頃ですが、皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、日本薬学会物理系薬学部会主催の「第 21 回金属の関与する生体関連反応シンポジウム」を 2011 年 5 月 30 日（月）、31 日（火）の両日に、千葉大学西千葉キャンパスで開催する運びとなり、現在準備を進めているところでございます。

本シンポジウムは、金属原子が生体内部で行う分子認識、調節作用、機能発現、薬理作用などを主題とします。さまざまな生体分子やモデル化合物に関する研究成果を持ち寄り、多面的な討論を通じて、生命現象における金属原子への理解を深めることを目的としております。

本年度は荒野 泰先生（千葉大院 薬）と櫻井 弘先生（鈴鹿医療科学大学）を特別講演にお招きして、卓越した研究成果をご披露いただく予定でございます。

皆様におかれましては、ぜひとも本シンポジウムにご参加、ご発表いただくとともに、活発な討論がされますよう賛助を賜りたく、ご案内申し上げます。皆様の研究室メンバーにもご参加いただければ、大変ありがたく存じます。参加申込み詳細につきましてはホームページで案内しておりますので、ご参照いただきますようお願い申し上げます。また、「ファルマシア」や「化学と工業」の 2 月号などにも案内がございます。なお、案内ポスターを同封いたしますので、掲示していただければ幸甚に存じます。

それでは、5 月末に千葉で皆様にお会いできることを楽しみにしております。

第 21 回金属の関与する生体関連反応シンポジウム事務局
根矢 三郎
千葉大学大学院 薬学研究院 薬品物理化学研究室
Tel 043-290-2927, Fax 043-290-2925